



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 横河電機株式会社

(コード番号: 6841 東証第一部)

(URL <http://www.yokogawa.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 内田 勲
責任者役職・氏名 広報・IR室長 岡部 正俊

TEL: (0422) 52-5530

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
・税金費用の計上基準は、法定実効税率をベースとした簡便な方法により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(新規) 2社 (除外) 1社 持分法(除外) 2社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	271,482	7.1	12,682	42.4	14,597	49.6	5,307	105.9
18年3月期第3四半期	253,540	△2.7	8,905	△19.9	9,757	3.4	2,577	192.0
(参考)18年3月期	388,877		25,320		26,402		21,559	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	20.19	—
18年3月期第3四半期	10.60	9.80
(参考)18年3月期	87.45	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における当社グループの連結売上高は271,482百万円と、前年同期と比較して17,942百万円(7.1%)の増収となりました。また、営業利益につきましては12,682百万円と、前年同期と比較して3,776百万円(42.4%)の増益となりました。これは、主軸の制御ビジネスが国内外で売上高を伸ばしたことにより増収増益となったものです。この結果、経常利益につきましては、14,597百万円と前年同期と比較して4,840百万円の増益、当期純利益につきましては、5,307百万円と前年同期と比較して2,729百万円の増益となりました。

主要ビジネスである制御ビジネスは、前期に引き続き海外市場で石油・石油化学・天然ガスなどのプラント建設が活発に行われたため、中東、東南アジアはもとより、北米、欧州でも好調に推移しました。また、国内市場も、既存設備のリプレース需要に加えて生産能力増強に向けた新規設備投資が堅調で、ビジネス全体として前年同期と比較し、受注高、売上高、営業利益が大幅に伸長しました。

計測機器ビジネスは、主要分野である半導体テストビジネスの市場で、液晶駆動用ICの市場が調整期に入っていることからFPDドライバ向けテストの需要が引き続き低迷したものの、メモリテストの受注が好調に推移したため、ビジネス全体として売上高、営業利益とも前年同期並みの結果となりました。

新事業その他ビジネスでは、アドバンストステージビジネスを中心に新事業の受注高・売上高が前年同期を上回りました。一方、その他ビジネスが、前年同期と比べて受注高・売上高ともに下回ったため、ビジネス全体としては受注高・売上高ともに前年同期を下回る結果となりました。これに加えて新事業の研究開発費が増加しているため、営業利益につきましても減益となりました。

なお、当社グループの売上高は、特に制御ビジネスにおいて中間期末(9月)と年度末(3月)に集中する傾向が強いため、第1四半期および第3四半期は通期売上高に対する売上高比率は低く推移する傾向にあります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	405,854	230,584	55.6	858.88
18年3月期第3四半期	398,921	178,387	44.7	733.40
(参考)18年3月期	417,805	224,566	53.7	854.24

(注) 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	17,976	△23,953	△11,934	24,450
18年3月期第3四半期	14,131	△19,201	△8,237	28,195
(参考)18年3月期	25,636	△11,724	△14,091	41,565

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は前年同期末との比較において、以下のとおりとなりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が105億円増加したものの、たな卸資産が42億円、現金及び預金が38億円減少したこと等により、2,201億円と3億円減少しました。

固定資産は、有形固定資産が154億円増加しましたが、投資その他の資産が76億円減少したこと等により、1,856億円と73億円増加しました。

負債合計は、1,752億円となり405億円減少しました。発行総額300億円の転換社債型新株予約権付社債のうち、297億円の新株予約権が行使され株式に転換されたことが主な要因です。

純資産は、新株予約権の行使による要因のほか、利益剰余金が194億円増加したこと等により、2,305億円となりました。この結果、自己資本比率は55.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益118億円のほか、減価償却費116億円、売上債権の減少308億円などのプラス要因、一方、賞与引当金の減少99億円、たな卸資産の増加187億円などのマイナス要因等により、179億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による182億円の支出等により、△239億円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の33億円の減少、コマーシャルペーパーの50億円の返済、配当金の支払32億円等により、△119億円となりました。

以上の結果、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ171億円減少し、244億円となりました。

〔参考〕平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

平成18年10月31日に公表しました業績予想に変更はありません。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	410,000	30,000	15,000

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

以上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期末
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	25,159	28,974			42,194
受取手形及び売掛金	107,031	96,463			129,001
たな卸資産	64,270	68,547			44,962
その他	23,696	26,555			23,722
流動資産合計	220,157	220,540	△382	△0.2	239,881
II 固定資産					
有形固定資産	101,449	86,009			89,743
無形固定資産	11,857	12,363			12,089
投資その他の資産	72,390	80,008			76,091
固定資産合計	185,696	178,381	7,315	4.1	177,924
資産合計	405,854	398,921	6,932	1.7	417,805
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	34,116	37,937			40,587
社債(一年以内償還予定)	20,000	—			—
短期借入金	18,986	20,995			12,150
その他	62,546	53,648			61,961
流動負債合計	135,650	112,581	23,068	20.5	114,699
II 固定負債					
社債	—	50,000			20,000
長期借入金	14,339	25,701			24,176
退職給付引当金	7,207	5,381			7,314
その他	18,071	22,174			22,090
固定負債合計	39,619	103,257	△63,637	△61.6	73,580
負債合計	175,269	215,838	△40,568	△18.8	188,279

区分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期末
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	4,695	—	—	4,959
(資本の部)					
I 資本金	—	32,306	—	—	43,401
II 資本剰余金	—	35,489	—	—	50,348
III 利益剰余金	—	105,821	—	—	123,310
IV その他有価証券評価差額金	—	15,864	—	—	14,863
V 為替換算調整勘定	—	△2,920	—	—	△2,978
VI 自己株式	—	△8,173	—	—	△4,378
資本合計	—	178,387	—	—	224,566
負債、少数株主持分及び資本合計	—	398,921	—	—	417,805
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	43,401	—	—	—	—
2. 資本剰余金	50,355	—	—	—	—
3. 利益剰余金	125,224	—	—	—	—
4. 自己株式	△4,383	—	—	—	—
株主資本合計	214,597	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	12,444	—	—	—	—
2. 繰延ヘッジ損益	0	—	—	—	—
3. 為替換算調整勘定	△1,251	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	11,193	—	—	—	—
III 少数株主持分	4,793	—	—	—	—
純資産合計	230,584	—	—	—	—
負債、純資産合計	405,854	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	271,482	253,540	17,942	7.1	388,877
II 売上原価	171,464	160,063	11,401	7.1	245,917
売上総利益	100,018	93,477	6,541	7.0	142,959
III 販売費及び一般管理費	87,336	84,571	2,764	3.3	117,639
営業利益	12,682	8,905	3,776	42.4	25,320
IV 営業外収益	5,757	3,902	1,855	47.5	6,446
V 営業外費用	3,842	3,050	791	26.0	5,364
経常利益	14,597	9,757	4,840	49.6	26,402
VI 特別利益	384	424	△40	△9.6	14,407
VII 特別損失	3,107	4,276	△1,169	△27.3	7,919
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	11,874	5,905	5,969	101.1	32,889
税金費用	6,324	3,027	3,296	108.9	10,860
少数株主利益 (控除)	242	299	△57	△19.0	469
四半期 (当期) 純利益	5,307	2,577	2,729	105.9	21,559

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	11,874	5,905	32,889
減価償却費	11,687	10,939	15,124
賞与引当金の増減額	△9,903	△7,892	1,930
売上債権の増減額	30,879	26,540	△11,309
たな卸資産の増減額	△18,748	△15,834	7,899
仕入債務の減少額	△5,412	△8,107	△5,899
その他	△2,784	6,043	△13,611
小計	17,591	17,594	27,023
利息及び配当金の受取額	5,061	991	3,858
利息の支払額	△594	△535	△751
法人税等の支払及び還付額	△4,082	△3,919	△4,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,976	14,131	25,636
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△18,254	△16,859	△21,994
無形固定資産の取得による支出	△3,125	△2,484	△3,789
その他	△2,573	142	14,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,953	△19,201	△11,724
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△3,343	△4,498	△7,128
コマーシャルペーパーの純増減額	△5,000	—	△3,000
配当金の支払額	△3,271	△3,329	△3,340
その他	△320	△409	△621
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,934	△8,237	△14,091
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	730	1,412	1,645
V 現金及び現金同等物の増減額	△17,180	△11,895	1,465
VI 現金及び現金同等物の期首残高	41,565	40,091	40,091
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加高	66	—	8
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	24,450	28,195	41,565

(ご参考) 要約連結損益計算書(四半期推移)

区分	当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)		当第2四半期 (自 平成18年7月1日 至 平成18年9月30日)		当第3四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	69,592	100.0	116,818	100.0	85,072	100.0
II 売上原価	43,791	62.9	74,295	63.6	53,377	62.7
売上総利益	25,801	37.1	42,522	36.4	31,695	37.3
III 販売費及び一般管理費	27,177	39.1	32,080	27.5	28,078	33.0
営業利益又は営業損失	△1,376	△2.0	10,441	8.9	3,616	4.3
IV 営業外収益	872	1.2	4,326	3.7	559	0.6
V 営業外費用	1,485	2.1	1,330	1.1	1,026	1.2
経常利益又は経常損失	△1,989	△2.9	13,437	11.5	3,148	3.7
VI 特別利益	93	0.1	264	0.2	26	0.0
VII 特別損失	123	0.2	2,632	2.2	350	0.4
税金等調整前四半期純利益 又は純損失	△2,019	△3.0	11,069	9.5	2,824	3.3
税金費用	△402	△0.6	5,335	4.6	1,391	1.6
少数株主利益(控除)	105	0.1	△24	△0	161	0.2
四半期純利益又は純損失	△1,722	△2.5	5,758	4.9	1,271	1.5